

にけーしよん

11/27 手と心をつなぐ人権コンサート!

菊川小学校体育館で、校区別人権・同和教育懇談会の一環として、松山市などで活躍中のバンド「夕☆ta(ユタ)」の「手と心をつなぐ人権コンサート」が行われました。

「夕☆ta(ユタ)」は、看護師の宇都宮夕鈴さん(ボーカル)と音楽スタジオ経営の高橋孝雄さん(ギター)のユニットで、「いのち」や「平和」への思いを込めたオリジナル曲を中心に各地でライブ活動をしています。高橋さんの清涼感ある曲と夕鈴さんの透き通る歌声を通して、命の大切さを改めて感じられるコンサートとなりました。

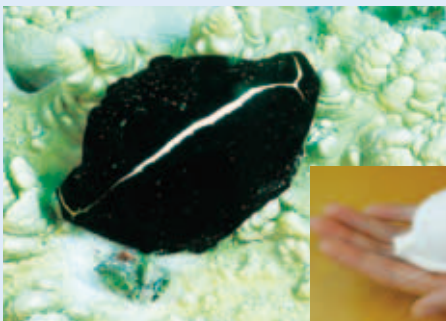


12/1 食をとおして健康を!



内海町民会館で、町食生活改善推進協議会(尾崎イトミ会長)による「平成22年度あいなん食改味まつり」が開催され、地元住民の方々など約100名が、町の特産品を使った料理や牛乳・乳製品を使った料理、うす味料理などを試食しました。

「バラの花寿司」や「鯛めし」、「鶏肉のオレンジしょうゆ煮」、「ぶり大根」、「緋扇貝と切干大根のあえもの」など栄養バランスのとれた色鮮やかなメニュー14品目が並べられ、参加者は会話も弾みながら試食を楽しみました。



本日!海日和!!「海のお宝、ウミウサギ」

あけましておめでとうございます。今年は卯年ですね。ウサギといえば、海の中にはウミウサギがいます。

ウミウサギは、タカラガイ(宝贝)という巻貝の仲間です。えさになるソフトコーラル(やわらかいサンゴ)の上で生活しています。その姿は、ブヨブヨとした黒いかたまりで、とてもウサギには見えません。でも、指でつつくと「あらびっくり!」、黒い体をスルスルと貝殻に引っ込め、白いウサギに大変身。今回は、ちょぴりつついて、写真を撮りました。ほかに、ホシダカラ(星宝)、ハツユキダカラ(初雪宝)など、多くの宝贝が住んでいます。愛南の海は、お宝でいっぱいなのです。

今年も愛南の海に住んでいる、不思議な生き物たちを紹介していきます。お楽しみに!

(撮影:2010.8.1 野地島 水深8m)環境省自然公園指導員 西尾知照

愛南こみゆ

11/13~14 未来につなごう!郷土の文化



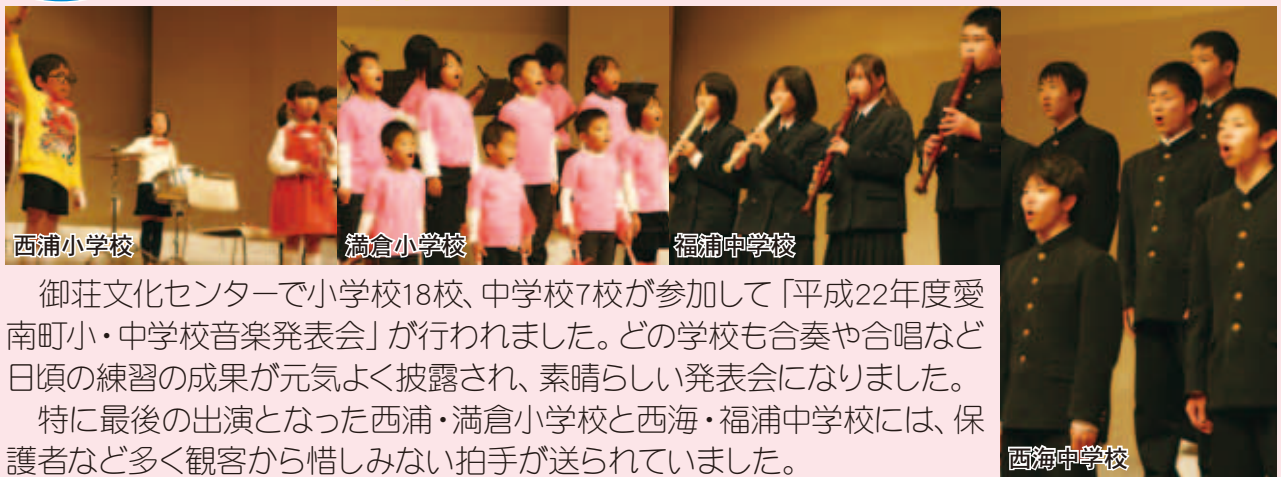
B&Gキッズダンスチーム

のもとさち子バレエスクール 城辺上組八つ鹿

展示

御荘文化センターをメイン会場として、城の辺学習館、平城交流センターなどで、町文化協会(宮岡秀幸会長)主催による「愛南町文化祭」が2日にわたって開催されました。今年は「未来につなごう 郷土の文化」をテーマに、町文化協会に加盟する40団体の展示と50団体の発表が行われました。

11/16~17 小中学校音楽発表会



西浦小学校

満倉小学校

福浦中学校

西海中学校

御荘文化センターで小学校18校、中学校7校が参加して「平成22年度愛南町小・中学校音楽発表会」が行われました。どの学校も合奏や合唱など日頃の練習の成果が元気よく披露され、素晴らしい発表会になりました。

特に最後の出演となった西浦・満倉小学校と西海・福浦中学校には、保護者など多く観客から惜しめない拍手が送られていました。

11/17 お兄ちゃん、お姉ちゃんと楽しく遊んだよ!

南宇和高校体育館で、高校1年生235名と小学1・2年生(68名)、幼稚園児(25名)など総勢383名が、手づくりおもちゃなどで交流するワークショップが行われました。この事業は、子育て支援グループ「こぶたたんぽぽポケットとんぼ(増田和恵代表)」の協力で、平成14年度から実施されています。子ども達は、高校生のお兄さんやお姉さんに教えてもらいながら、紙飛行機や新聞エコバック作りなどの工作や手話などに挑戦し、楽しく交流しました。

また、午後からは講演会も行われ、地域交流センタープラザじょうへん「パソコン交流倶楽部」の活動内容などが報告されました。

